

第3 工業用水道事業について

1 事業の概況

令和3年度においては、37事業所等に供給し、基本使用水量は、1日当たり2万9,079立方メートルで、施設能力1日3万7,150立方メートルに対し、78.3%となっています。また、基本使用水量の下期が531万5,034立方メートル、年間が1,061万3,787立方メートルで、前年度に比べてそれぞれ1.3%と0.7%の増加となっています。

一方、料金収入は下期が1億4,095万円、年間が2億8,106万円で、前年度に比べてそれぞれ1.4%と0.9%の増収となっています。

なお、基本使用水量及び料金収入は第10表のとおりです。

第10表 令和3年度基本使用水量及び料金収入(税込み)実績表

項 目	下 期	年 間	年間対前年比 (%)
基本使用水量 (m ³)	5,315,034	10,613,787	100.7
特定使用水量 (m ³)	2,900	2,900	96.7
超過使用水量 (m ³)	10,173	14,397	185.7
給水量 (m ³)	3,199,404	6,380,225	106.1
給水量 基本使用水量+特定使用水量 (%)	60.2	60.1	—
給水量 基本使用水量 (%)	78.6	78.3	—
施設の1日最大給水量 (%)	78.6	78.3	—
料金収入 (千円)	140,947	281,057	100.9

(注) 施設の1日最大給水量は37,150m³

2 令和4年度予算の概要

令和4年度予算は、経費の重点的かつ効率的な執行を図ることを主眼に編成しています。

収益的収支（税込み）においては、収入は料金収入2億6,920万円、長期前受金戻入4,982万円、その他収益1,029万円、合わせて3億2,931万円となっています。支出は給与費5,235万円、減価償却費1億3,813万円、支払利息41万円、その他経費1億6,276万円で、合わせて3億5,365万円となっています。

資本的収支（税込み）においては、収入は企業債7,100万円であり、支出は建設改良費2億650万円、企業債償還金3,297万円、予備費50万円、合わせて2億3,997万円となっています。

令和4年度予算の実施計画は第11表のとおりであり、また収益的収支構成比較は第3図のとおりです。

第 11 表

令和 4 年度工業用水道事業会計予算実施計画（税込み）

1 収益の収入及び支出
収 入

（単位：千円）

款	項	目	予 定 額	備 考
1 工業用水道事業 収益	1 営 業 収 益		329,309	
			269,201	
	2 営 業 外 収 益	1 給 水 収 益	269,200	給水料金
		2 その他営業収益	1	
		1 受 取 利 息	23	預金利息等
		2 消費税及び地方 消費税還付金	10,251	
		3 長期前受金戻入	49,821	固定資産減価償却費のうち補助 金等相当額
		4 雑 収 益	13	

支 出

（単位：千円）

款	項	目	予 定 額	備 考	
1 工業用水道事業 費用	1 営 業 費 用		353,654		
			352,742		
		1 原水、浄水及び 送水費	196,543	(事業所職員給与費 37,547 事業所営業費 158,996)	
		2 総 係 費	18,069	(本庁職員給与費 14,808 本庁営業費 3,261)	
	2 営 業 外 費 用	3 減 価 償 却 費	138,129	固定資産減価償却費	
		4 資 産 減 耗 費	1		
		1 支 払 利 息	410	企業債利息	
		2 雑 支 出	1		
		3 特 別 損 失	1 過年度損益修正 損	1	
				1	
	4 予 備 費		500		
		1 予 備 費	500		

2 資本的収入及び支出
収 入

(単位：千円)

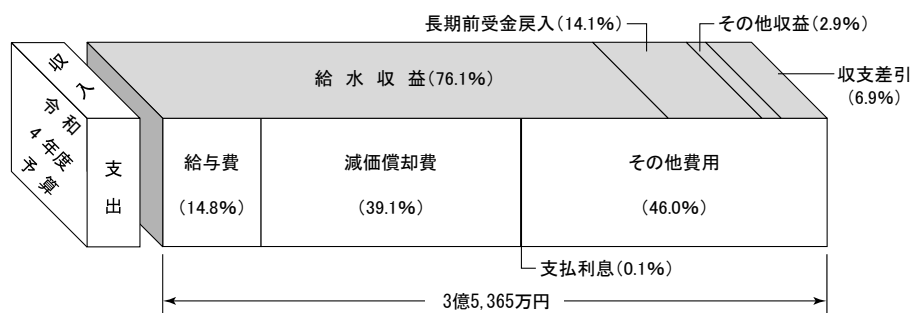
款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的収入	1 企業債		71,001	
			71,000	
		1 企業債	71,000	
		2 固定資産売却代金	1	
		1 固定資産売却代金	1	

支 出

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的支出	1 建設改良費		239,966	
			206,500	
		1 工業用水道施設改良事業費	206,500	
		諸施設費	206,500	
	2 企業債償還金		32,966	
		1 企業債償還金	32,966	
	3 予備費		500	
	1 予備費	500		

第 3 図 令和 4 年度工業用水道事業予算の収益的収支構成比較（税込み）



3 令和3年度予算の経理状況

令和3年度予算の経理状況は、収益的収支（税込み）では、収入3億3,270万円、支出2億9,066万円で、予算に対する収入率は100.1%。支出率は96.1%となっています。

また、資本的収支（税込み）では、収入2億4,300万円、支出1億5,044万円で、予算に対する収入率は97.7%、支出率は76.7%となっています。

令和3年度予算の経理状況は、第12表のとおりです。

第12表 令和3年度工業用水道事業会計予算の経理状況（税込み）

1 収益的収支
収入

（単位：千円）

区 分	予 算 額			執行額 (B)	執行率 $\frac{(B)}{(A)}$	比較増減額 (B)-(A)
	当 初	補 正	計 (A)			
工業用水道事業収益	316,209	16,165	332,374	332,699	100.1%	325
営業収益	266,330	14,571	280,901	281,057	100.1	156
営業外収益	49,879	1,594	51,473	51,642	100.3	169

支 出

（単位：千円）

区 分	予 算 額			執行額 (B)	執行率 $\frac{(B)}{(A)}$	比較増減額 (B)-(A)
	当 初	補 正	計 (A)			
工業用水道事業費用	303,209	△649	302,560	290,658	96.1%	△11,902
営業費用	299,274	△5,751	293,523	283,996	96.8	△9,527
営業外費用	3,434	5,102	8,536	6,662	78.0	△1,874
特別損失	1	0	1	0	0.0	△1
予備費	500	0	500	0	0.0	△500

2 資本的収支
収 入

(単位：千円)

区 分	予 算 額			執行額 (B)	執行率 $\frac{B}{A}$	比較増減額 (B)-(A)
	当 初	補 正	計 (A)			
資 本 的 収 入	45,001	203,800	248,801	243,000	97.7%	△5,801
企 業 債	45,000	△2,000	43,000	43,000	100.0	0
固 定 資 産 売 却 代 金	1	0	1	0	0.0	△1
補 助 金	0	5,800	5,800	0	0.0	△5,800
貸 付 金 元 金 収 入	0	200,000	200,000	200,000	100.0	0

支 出

(単位：千円)

区 分	予 算 額				執行額 (B)	執行率 $\frac{B}{A}$	比較増減額 (B)-(A)
	当 初	補 正	前年度か らの繰越	計 (A)			
資 本 的 支 出	157,718	△2,223	40,566	196,061	150,439	76.7%	△45,622
建 設 改 良 費	126,260	0	40,566	166,826	121,705	73.0	△45,121
企 業 債 償 還 金	30,958	△2,223	0	28,735	28,734	100.0	△1
予 備 費	500	0	0	500	0	0.0	△500

4 資産及び企業債の現在高

令和3年度末における資産総額は34億2,357万円で、その74.9%が固定資産となっています。
また、企業債の現在高は2億6,182万円となっており、その明細は第13表のとおりです。

第13表

工業用水道事業企業債明細書

(単位：千円)

借 入 先	発行総額	償 還 高		未償還残高
		当期償還高	累 計	
政 府 資 金 (財務省財政融資資金)	20,000	1,127	17,636	2,364
地方公共団体金融機構	143,000	10,407	32,748	110,252
市 中 銀 行	202,000	17,200	52,800	149,200
計	365,000	28,734	103,184	261,816